

和の光

宝塚市立西谷中学校



西谷に「オオサンショウウオ」は今もいる？

校長 筒井啓介

みなさんは「オオサンショウウオ」を知っていますか？ 理科の授業で生物の学習をする際に両生類の例として習ったことがあるのではないのでしょうか。大きなものでは全長150cm、体重が35kgを超える個体もいるそうです。そして、寿命が50年を超えるそうです。このオオサンショウウオはおよそ2300万年前からその姿がほとんど変化しておらず「世界最大級の生きた化石」と呼ばれており、国の特別天然記念物に指定されています。このオオサンショウウオがなんと西谷で3体確認されています。

突然このような記事を書いたのでみなさん驚いたかも知れないですね。実は、この話は兵庫県立宝塚西谷の森公園で開催された講演会に参加してうかがった内容です。

オオサンショウウオは繁殖期（8月末～9月中旬）に河川の上流の巣穴を目指して大移動をします。移動距離は10km以上に及ぶものもあります。しかし、河川の落差（堰）を超えることができず、上陸して迂回を試みる個体もありますが、太陽の光による乾燥、車にひかれる等、陸上移動には大きな危険が伴い、命を落とす例が毎年のように報告されているそうです。

永遠といえる長い年月を生き抜いてきたオオサンショウウオ。彼らが今なお生息していることは奇跡であり、将来にわたって存続していくことを切に願います。そのためには、健全な生態系が保たれた良好な河川環境が不可欠です。そして、この貴重なオオサンショウウオの存在と豊かな西谷の自然環境維持について、次代を担う子どもたちと何ができるかを考え・行動することが私たち教育に携わる者の責務だと思いました。

貴重な学びの機会をいただいた兵庫県自然保護協会、丸山湿原群保全の会をはじめとする関係の皆様にご心より感謝申し上げます。（11月1日）



オオサンショウウオの生態について講話



オオサンショウウオの幼生

■活躍する西谷中生～「兵庫県中学校総合文化祭展覧会 書写部門」～

表彰状（個人名記載のため省略）

兵庫県中学校総合文化祭展覧会の書写部門に出品した作品が表彰されましたので紹介させていただきます。作品は本校2階廊下の掲示板上に展示していますので来校の際にご覧ください。

- ・Aさん（3年生）特選
- ・Bさん（1年生）入選
- ・Cさん（3年生）入選